



Fグループ会報

No.31

〒231-8651
横浜市中区山手町68
フェリス女学院大学
音楽学部同窓会
(Fグループ)

赤く燃える西空に

学院長 小塩 節

ヨーロッパでは新しい通貨ユーロの現金流通が始まりました。今年の一月一日午前零時からのこと。シーザーやカール大帝やナポレオン、ヒトラーたちが武力でなしとげようとして結局はうまくいかなかつた統合統一を、通貨の面でみごとにやってのけたのは、人類史の快挙でしょう。独裁的軍事力ではなく、徹底した話し合いでやりとげたのですから。

むろん各国の税制はまだ残っていますし、英国の加盟はまだ二年ほど先のことでしょう。でも、たえず戦争をくり返し、二十世紀には二度も世界大戦をしたヨーロッパが、理性と知性とで单一の共通通貨の実現をやってのけた。同時に、言語や宗教、つまり文化は各地域の個性特性を生かし保持し、益々大事にしていくという「文化多様主義・分散主義」を堅持しようとするのですから、そのエネルギーはたいへんなものです。

人類はしかし、本当に短い数万年にしかならぬ生存期間中になんと愚かなことを重ねてきたことでしょう。他の動物はけっしてしない同族同種間の大量殺し合いを、絶えずくり返し、自然科学的技術の進歩と合わせてこの大事な地球をいずれは破壊しつくすのではありますまい。神さまも深い溜息をつくことでしょう。自然・地球を征服し、支配し、すべてを人間のために利用しようとし、利己のためにには同類殺しもいとわぬ人間の業の深さ。

いつの日か、この地球もほろぼされるかもしれません。人間自身の手によってか、絶対者の壯絶な怒りが人類を赦さず、地球は西の空に赤く燃えつきていくのかもしれません。

でも、と私は思うのです。神さま、人間は言葉を創り、それで嘘をつくことも覚えました。しかし音楽はどうでしょう。世界をほろぼしておしまいになりますか。バッハはいかがでしょう。いや、モーツアルトの一節をお聴きになって下さい。そうしたらこの人類をおゆるしになりませんか、と。



▲佐竹明学長「練習室や山手図書館等の施設が充実するよう努力しています。」



▲宮本とも子先生「オルガズムのすべての笛を再調整します。」
澤山の企画を用意しています。

Fグループ発足30年を迎えて

会長 中田幸子

お元気にお過ごしいらっしゃいますか?

一年に一度の会報をお届けする季節がやってまいりました。この一年間のFグループの行事の中でメインイベントは何と言っても昨年11月に行われたFグループ主催のフェリス女学院創立130周年記念事業募金コンサートでした。全同窓会、学校関係者他沢山の方々のご協力で大盛会のうちに終わることが出来ました。皆様のお陰と心から感謝致します。

さて、今年はFグループが発足して30周年を迎えます。フェリス女学院に音楽科が誕生したのが1947年(昭和22年)でした。当時、音楽科の卒業生は卒業すると自動的にフェリス女学院の同窓会「白菊会」に入りました。音楽科が年々多くの卒業生を世に送り出し総勢700名近くになった1972年(昭和47年)私たちは「白菊会」から独立し、フェリス女学院音楽科同窓会「Fグループ」として正式に発足しました。初代会長は大島久子さん(1回生)。そしてその年の10月には「Fグループ会報」の第一号が発行されました。当時は同窓会室もなく役員は沢山の書類を自宅に持ち帰ったり、音楽科の教務室の片隅に置かせもらったりと大変なご苦労をしたことを聞きました。音楽を勉強してきた者にとって、音楽との付き合いは一生のものであり、終わりはありません。同窓会を単に親睦会にとどめるだけでなく学ぶ集いにもしたいと言うことからジョイントコンサートや研修会を開くことを決めた先輩役員の思いは30年たったいまなお確実に守られています。念願だった同窓会室も前会長大島君子さんのご努力で7年前に6号館第2別館をお借りする事が出来ました。好条件の整った今、Fグループは同窓生のため、学校のためにはどうあるべきかを常に考え、役に立つ存在となるように日々努力をしていきたいと思っています。



▲今年もクラス会。久保先生もご一緒に。



▲歴代会長です。

2002年度 Fグループ総会 開催される

6月16日日曜の午後、横浜崎陽軒本店にて2002年度総会が開かれ、1回生から51回生まで総勢85名が集いました。

▼フィナーレは全員で「夏の思い出」



写真で出席扱いを! 一般推薦入選者のもの



2003年度総会のご案内

2003年5月25日(日)
於: 横浜崎陽軒

クラス会にもご活用下さい。

フェリス女学院
創立130周年記念 「募金コンサート」を終えて



主の祈り～厳かな幕開け

募金コンサート大成功

木のホールに鳴り響いた三先生の作品

実行委員長 柴田由紀子

～山手の丘に音楽誕生、三人の音楽家へは、2001年11月21日、神奈川県立音楽堂に満員のお客様をお迎えして開催することができました。山手の丘に多くの立派な作品と貴重な教えを残されて天に召された、山田一雄、中田喜直、團伊玖磨諸先生の偉大な功績を称える音楽会としては、あまりにも短いあっという間のひとときでした。

Fグループ同窓生の大先輩、田中順先生指揮による中高、大学、同窓生のコーラスで幕が開き、渡邊明音楽学部長始め朝倉蒼生、辛島仔緒子、小栗純一、佐藤ひさら、山田英津子、安藤友侯先生が「歌をください」「雨のあとさき」「もう直き春になるだろう」などを演奏され、桑原妙子先生には「燕のうた」「さくら」等、同窓生のコーラスグループと小田原少年少女合唱隊を二台のピアノ、ハンドベルの伴奏で見事な指揮をとって頂きました。三人の先生の作品には欠かせない童謡分野では、渡邊明先生指揮のフェリス音楽教室の子供たちが「ぞうさん」「こっこのおにごっこ」「花のおくにのきしゃばっぽ」で会場を和やかにしてくれました。こうした多彩なプログラムを組むことが出来ましたのも、当夜の出演者130名の方々のご尽力によります。

このコンサートはフェリス女学院、全同窓会のご協力、ならびに多くの企業からご協賛をいただきました。特にFグループ同窓生の皆様の、多大なご支援とご協力があって成し得たことを、ここに紙面をお借りして実行委員一同、心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

小塩節学院長は当日のプログラムに「本学院に教鞭をとり、この学院を育て本物の音楽を贈って下さった三人の先達は本物の音楽である。世界に誇る芸術である。(中略) 本学院のために芸術のわざをここに示し、聴く私どもすべてと共有させてくださることに心からの感謝をさせたい」と寄せてくださいました。

尚、募金収益金は420万円に達し全額をフェリス女学院にご寄付させていただきました。感謝と共にご報告させていただきます。

募金コンサート 収支報告

<収入>

<支出>

項目	収入金額(円)	項目	支出金額(円)
入 場 料	4,209,000	県立音楽堂会場費	270,747
当 日 券	155,000	出演料及び交通費	535,000
協 賛 金	950,000	印 刷 代	303,770
出 演 料 返 金	180,000	著作 権 使 用 料	82,358
グ ッ ズ 売 上	54,000	通 信 費	36,388
雑 収 入	17,000	調 律 代	20,000
		会 議 費	37,547
		当 日 弁 当 代	75,753
		雑 費	7,000
収入合計	5,565,000	支出合計	1,368,563

【収入合計額】 - 【支出合計額】 = 【残 高 額】

【 5,565,000】 - 【 1,368,563】 = 【 4,196,437】

〈プログラム〉

主の祈り	A. H. マロッテ
花 の 街	團 伊玖磨
雪のふるまちを	中田 喜直
合唱／ディジー グリークラブ	TOKYO CHAMBER CHOIR
アンサンブル フィオレッティ	合唱研究会アンサンブルF
指揮／田中 順 ピアノ／土井美乃里	

ぞうさん	團 伊玖磨
こっこのおにごっこ	山田 一雄
お星さま	團 伊玖磨
夕方のおかあさん	中田 喜直
花のおくにのきしゃばっぽ	"
合唱／フェリス音楽教室生徒有志	
指揮／渡邊 明 ピアノ／飯塚 雅	

市場帰り	山田 一雄
もう直き春になるだろう	"
猫	"
ソプラノ／山田英津子 ピアノ／長町順史	

木兎（みみずく）	中田 喜直
結 婚	"

バリトン／小栗純一 ピアノ／安藤友侯	團 伊玖磨
ソプラノ／佐藤ひさら ピアノ／甲山紀子	

「雨のあとさき」	團 伊玖磨
I 雨	"
II 雨のあと	
ソプラノ／佐藤ひさら ピアノ／甲山紀子	

子供のための8手連弾	中田 喜直
「日本ふうのメロディーによる主題と変奏」	
8手連弾のための「夏の思い出」	
中田 喜直	

第1ピアノ／田口純子・辛島仔緒子	中田 喜直
第2ピアノ／小林周子・大島君子	

花と灯と人と「巴里小曲集」より	團 伊玖磨
燕 の 歌	"
さ く ら	中田 喜直
雨 の 日	"

合唱／アンサンブル フィオレッティ	團 伊玖磨
TOKYO CHAMBER CHOIR	
小田原少年少女合唱隊	
指揮／桑原妙子 ピアノ／小林周子・堀内陽子	

ハンドベル／金子明子	中田 喜直
ソプラノ／朝倉蒼生 ピアノ／安藤友侯	

全員	團 伊玖磨
指揮／渡邊 明 ピアノ／小林周子	

支 部 だ よ り

北支部

北支部長 工藤羊子(30回生)

昨年は札幌で、神戸榆樹美さんのガンバ・コンソートをお招きし、演奏会とジョイントさせた北支部同窓会を開きました。集まりました同窓生は少なかったのですが、出席できなかった方達から、今回はそれぞれの都合により参加できないけれど、また、このような企画をしてほしい、という声が多数寄せられました。

次回も札幌で、ということでしたら、いろいろと動けるのですが、北海道、東北の広い地域をカバーする北支部ですので、同じ場所で続けて行うわけにもいかず、とりあえず、企画会議を兼ねた同窓会を8月に仙台で開く予定です。

フェリスを卒業し、地方に移ってしまいますと、音楽を続けていくことが困難になることが多い、同窓会で音楽と関わる手助けができるれば、と考えます。もちろん現役で、演奏をしている方も何人かおりますので、そのような方達のためには、この会が演奏の一つの場となれば、と願います。

なかなか顔をあわせるチャンスがない私達ですが、何か他の方法で同窓生どうし繋がりを保ちたい、と模索中です。

中部支部

中部支部長 牛込まり(25回生)

役員にご結婚や転勤等があり、1名抜けて9名でのスタートです。昨年度は、夏に初めて、フェリスの他学部との交流の第一歩を踏み出しました。前支部長の峯澤さんが大事に交流してくださっていた白菊会の方の後押しもあり、愛知フェリス会の発会式に呼んでいただき、同じフェリスという事でお話も弾みました。コンサートには手作りのお菓子を持って大勢で来てくださいました。今年か来年には、何とか合同で総会を持ちたいと考えているところです。

秋はFグループアンサンブルに来ていただきました。久山先生に指揮をしていただき今回のみではもったいないような演奏でした。ピアノソロもピアノトリオもすばらしく、トリオを気持ちよく引き受けてくださった草薙先生や井上先生にただただ感謝でした。フェリスの中高で学ばれた先生方や卒業生が演奏に加わってくださるという事に歴史を感じております。

今年の秋の演奏会は、デュオを中心に考えております。ピアノあり琴ありオーボエ、フルート、声楽ありで楽しい会になりそうです。

● ジョイントコンサート ●

9月23日(月・祝) PM 2:00~4:30 於: フェリスホール
 [声 楽] 海野美栄(44回) ピアノ: 杵渕宏美(49回)
 齋藤京子(34回) ピアノ: 野村朋子(48回)
 [合 唱] TOKYO CHAMBER CHOIR
 指揮: 桑原妙子 ピアノ: 堀内陽子
 [ピアノ] 渡邊ゆうび(51回)/安西梓乃(50回)/尾和晶子(45回)
 会 費 2,000円
 お問合せ: 事務局又は井上真記子(22回)

● 研 修 会 ●

10月14日(月・祝) PM 2:00~3:30 於: フェリスホール
 ~オルガンの魅力を語る~ [講師] 宮本とも子
 会 費 1,000円
 お問合せ: 事務局又は比留間和子(16回)

● ティータイム・コンサート ●

11月7日(木) PM 2:30~4:00 於: フェリスホール
 「芳野靖夫先生を囲んで」
 素晴らしい歌とお話をなごやかな空間でお楽しみください。
 会 費 1,000円 先着50名
 お申し込み: 事務局又は小林周子(29回)
 (10月1日より受付)

Fグループ事務局(木曜日10時~17時) T/F 045-681-6740

関西支部

関西支部長 平松 都(20回生)

今春3月29日、京都全日空ホテルにて第8回Fグループ関西支部同窓会を開催いたしました。地元の京都をはじめ各地より14名の同窓生の参加となりました。まず演奏会形式で同窓生丸山千晶さん(32回) 山本訓仁子さん(47回) のピアノ演奏がありました。丸山さんは現在龍谷大学にて教鞭をとられる一方、独奏、声楽、コーラスの伴奏に活躍されています。山本さんは卒業後渡欧、オーストリアウィーン市立音楽院にて研鑽を積まれ第1回ウィーンピアニストコンクール第一位及び特別賞を受賞され今春帰国、これから活躍が期待されます。お二人の素晴らしい演奏の後食事会に移り、出席者各々の近況や在学時代のエピソード、同窓生による先生方の近況等なごやかな時間が過ぎました。最後に現在コーラスの指導に活躍している森本晴美さん(22回) の指揮のもと全員にてコーラスを行い、中田喜直先生、團伊玖磨先生の曲をなつかしく合唱いたしました。フェリスグッズをご案内させていただくうちに予定の時間も過ぎ、閉会となりました。

九州支部

九州支部長 伊藤和子(24回生)

皆様、お健やかにお過ごしのことと存じます。九州支部はお陰様で元気で活動させて頂いております。昨年は行事が重なり同窓会を一度お休み致しましたが、白菊会の同窓会では小塩節先生御夫妻と楽しいひとときが持てました。又大学主催の講演では小塩学院長先生の楽しいお話と三田村雅子先生の源氏物語の熱のこもったお話を伺い有意義で幸せな時を過ごしました。役員始め同窓生の方とお会いできる機会が増え嬉しい限りです。今年は黒沼ユリ子先生と黒川浩先生による演奏会が6月22日(土)に、又7月16日(月)は山岡優子先生をお招きして同窓会を、そして秋には全体の白菊会の同窓会もあります。昔の様にたくさんの方がこの九州からもフェリスで学ばれます様に、何かお手伝いが出来ればと考えております。この5年間つとめました役員も今年は改選の年で、交代です。力がおよばず申し訳なく思っておりますが、新しい役員共々、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

クリスマス礼拝のご案内

日 時: 12月14日(土) 13:30~
 会 場: カイパー記念講堂
 説教者: 依田康子先生(日本基督教団本郷台伝道所牧師)
 主 催: フェリス女学院全同窓会

(りてら・りべるて・白菊会・Fグループ)

再建したカイパー記念講堂に、フェリス校歌の作詞者、依田康子(旧姓・英)牧師を迎えて、クリスマス礼拝をもちたいと思います。

お誘い合わせの上ぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

尚昨年のクリスマス献金は135,000円でした。

<献金先>

日本ユニセフ協会	45,000円
日本キリスト教海外医療協力会	45,000円
日本医療伝道会衣笠病院	45,000円

2001年度 フェリス女学院同窓会 会計報告 (2001年6月1日~2002年5月31日)

項 目	収入額(円)	項 目	支出額(円)
前 年 度 繰 越 金	1,320,906	各支部へ祝儀	61,080
収 入	280,000	クリスマス礼拝開連費	78,075
利 息	265	コサージュ40個	10,542
収 入 小 計	280,265	慶 弔 費	57,586
		会 議 費	9,534
合 计	1,601,171	合 计	216,817

翌年度繰越金は、1,384,354円になります

《後援演奏会》

● Anfang Joint Concert (01.9.14. あいれふホール) 伊藤和子(24回) 村上京子(24回) 小野直子(33回) 安部まり(34回) 木村真理子(49回) ● 江口元子リサイタル (01.11.24. サントリーホール小ホール) 江口元子(4回) ● アンサンブルFアカペラコンサート (01.12.2. 藤が丘カトリック教会) 村田晶乃(8回) 斎藤令子(11回) 東海林裕子(20回) 桑島実穂(28回) 中村美緒(39回) 永野葉子(39回) 中村丹(39回) ● パリの残像 (02.3.13. みなとみらい小ホール) 田内恵美(39回) ● 大島富士子リーダーアーベント (02.3.28. 奏楽堂/3.30. ザ・ハーモニーホール/4.1. 新宿角筈区民ホール) 大島富士子(28回) ● ピアノ・デュオ・リサイタル (02.4.26. 福岡銀行本店大ホール) 安波裕子(24回) 永松貞世(24回) ● Museum室内楽Concert (02.4.29. カスヤの森現代美術館) 田中真理(24回) ● あしひ会ジョイントコンサート (02.5.12. 神奈川県民ホール小ホール) 大島君子(3回) 他20名 ●スマイルコンサート (02.5.25. 山辺町中央公民館) 海出智和子(33回)

《後援申し込みについて》

● 同窓会では常に向上心にあふれた会員の演奏会を後援しています。 ● 対象は同窓生、職員などフェリス女学院大学音楽学部同窓会関係者です。 ● 演奏会の2ヶ月前までに所定の申込用紙にご記入の上、事務局にご提出下さい。 ● 後援については毎月第一木曜日の役員会に諮り決定されますので、その後の印刷物に「後援：フェリス女学院大学音楽学部同窓会」とお入れ下さい。

慶祝

中島省吾理事長

第32回キリスト教文化功労賞受賞

高須亜紀子(41回)

第9回音楽と地球国際コンクール作曲部門第一位

星野めぐみ(48回)

クロード・カーンナショナルピアノコンクール第一位

山本訓仁子(43回)

第1回ウィーンピアニストコンクール第一位

町田信子(18回)

第三回日本演奏家コンクール声楽部門入選

飯塚シニア音楽コンクール声楽部門入賞

弔意

2001年9月ご逝去 菊池みどり(27回)

2001年10月ご逝去 萩原英彦先生(作曲)

2001年11月ご逝去 奥田耕天先生(オルガン)

2002年3月ご逝去 佐竹そな江様(学長令夫人)

2002年5月ご逝去 小塩れい様(学院長御母堂)

2002年6月ご逝去 小松恒芳様(中高事務室長)

音楽学部一般推薦入試の出願資格に以下の項目があります。

二等親以内の親族がフェリス女学院諸学校のいずれかを卒業、在籍している者。フェリス音楽教室から推薦された者。

11月に入学を決定し、ひと足先に大学生活を準備しませんか?

お問合せ: 入試課 TEL 045-812-9183 FAX 045-812-9529

「音楽学部推薦入試へ向けて」 受験科体験教室 生徒募集

日時: 2002年9月7日(土) フェリス音楽教室(山手)

高1・高2 17:00~18:20

高3以上 10:30~12:30

お問合せ

永川(25回)

2001年度Fグループ会計報告

2001.4.1~
2002.3.31

〈収入の部〉

項目	予算額	決算額
終身会費	4,000,000	4,350,000
総会会費	200,000	337,000
研修会会費	150,000	166,000
ティータイム会費	40,000	29,000
ジョイント会費	300,000	372,000
宛名シール	15,000	49,440
雑収入	20,000	116,560
銀行利息	1,000	572
小計	4,726,000	5,420,572
前年度繰越金	1,661,824	1,661,824
収入合計	6,387,824	7,082,396

定期預金 12,648,446円

普通預金 2,198,639円

名簿積立金 1,965,599円

〈支出の部〉

項目	予算額	決算額
(1)運営費	[1,170,000]	[797,093]
会議費	60,000	6,720
印刷費	60,000	52,967
通信費	10,000	8,140
人件費	350,000	329,000
交際費	100,000	17,330
事務費	40,000	40,218
出張費	100,000	18,880
交通費	300,000	277,500
学会費	70,000	42,810
幹事会費	30,000	3,528
特別委員会費	50,000	0
予備費	200,000	0
(2)活動費	[3,620,000]	[3,051,070]
総会関係費	900,000	931,917
研修会関係費	400,000	402,028
ティータイム関係費	130,000	106,338
会報関係費	770,000	784,554
ジョイント関係費	320,000	315,769
リサイタル後援費	100,000	40,420
支部関係費	600,000	401,260
慶弔関係費	200,000	68,784
予備費	200,000	0
(3)諸会費	[670,000]	[670,000]
全同窓会会費	70,000	70,000
130周年募金	600,000	600,000
(4)積立金	[450,000]	[450,000]
名簿積立金	200,000	200,000
積立金	250,000	250,000
(5)予備費	[477,824]	[0]
支出合計	6,387,824	4,968,163
刺余金		2,114,233

本年度より、他大学から本大学院に入った学生の終身会費を3万円とする。

◆住所・電話・姓の変更は旧姓・整理番号(宛名ラベル「000M000」)とあわせて事務局までお知らせ下さい。 ◆同窓会室1階はピアノ有り・50名収容可能・使用料無し・土曜祝日使用可能です。ご予定のある方はご連絡下さい。 ◆宛名ラベルの印刷を1枚(24面)80円で承っております。 ◆慶弔連絡のお願い同窓生、先生の慶弔をご一報下さい。

事務局の開室は木曜日 10:00~17:00 T/F: 045(681)6740